



Q

接客業をしているので目立たない矯正治療を希望していますが、どのような治療方法がありますか。

A

マウスピース矯正ならば目立たず重要な話をする際に取り外しが可能

目立たない矯正装置はマウスピース矯正とリング矯正(舌側矯正)があります。マウスピース矯正は薄い透明のマウスピースを装着する治療方法ですが、対面しても気づかれることはほとんどありません。リング矯正は歯の裏側に装置を付け、歯の表側には装置を付けないので見た目は治療前と同じ状態です。

接客業では発音も考えられる必要があります。マウスピース矯正は歯をマウスピースで覆うため、慣れるまでは少し発音がしにくい方がおられますが、一般的には短期間で慣れる場合がほとんどです。また、重要な話をする場合には、その時だけマウスピースを外して対応することが可能です。ただし、歯を動かすためにはマウスピースを長時間装着する必要があるのですが、マウスピースを外している時間が長くなる場合は注意が必要です。リング矯正は個々の歯の裏側に小さな装置と歯を動かすためのワイヤー(細い針金)が装着されます。そのため、舌の動きが制限されるため発音がしにくくなります。慣れるまでの時間は人によってかなり差がありますが、マウスピース矯正よりも時間を必要としますし、治療期間中は装置が外せません。この他にも治療方法によって特徴がありますので、不安な点は専門医に相談してから治療方法を選択することが大切です。

は「ガン」デロル・ティールテフロ留置して充率が高た直腸粘縮め、肛に肛門が少なくない能で、手利点なのっている

方法は、定するも「的手術」感侵襲でい人の完高齢者やのできま

TEL.086-525-5001

U R L <http://www.sinkura-hsp.com>

回答医師 飛田 晴康 先生



飛田歯科医院 院長
1985年大阪歯科大学卒業。東京都港区、京都府南丹市、神戸市東灘区の歯科医院勤務を経て、2005年より現職。



■ 岡山市北区広瀬町11-19
■ TEL.086-222-3194

URL <http://www.tobitadc.jp/>